

暮らし・地域を支える「わ」の未来 - 「わ」の新たな創生 -

「まほろばワークショップ」
NEC C&C イノベーション研究所主催

2011年11月11日

河野武平



家庭や地域の和と輪の違い(1)

「わ」の最小単位 - 家庭と家族

◆ 「わ」を構成する地域の核となる素材

- ◆ 人的な核 - 幼児、子供、学生、老人、親族
- ◆ 地域活動の核 - 隣組、学区、青年団、消防団、婦人会、敬老会、
- ◆ 施設が作る核 - 保育所、幼稚園、学校、診療所、病院、公的施設
商店、居酒屋、美容室、商店街、その他
- ◆ 趣味が作る核 - 園芸、俳句、犬、散歩、スポーツ、倶楽部、その他
- ◆ 協業活動が作る核 - 農業、林業、水産業、業界組織、その他
- ◆ 宗教、祭事伝統行事の核 - 宗教、神社仏閣の祭事、その他
- ◆ 自治体主体の行事や事業の核

家庭と地域の和と輪の違い(2)

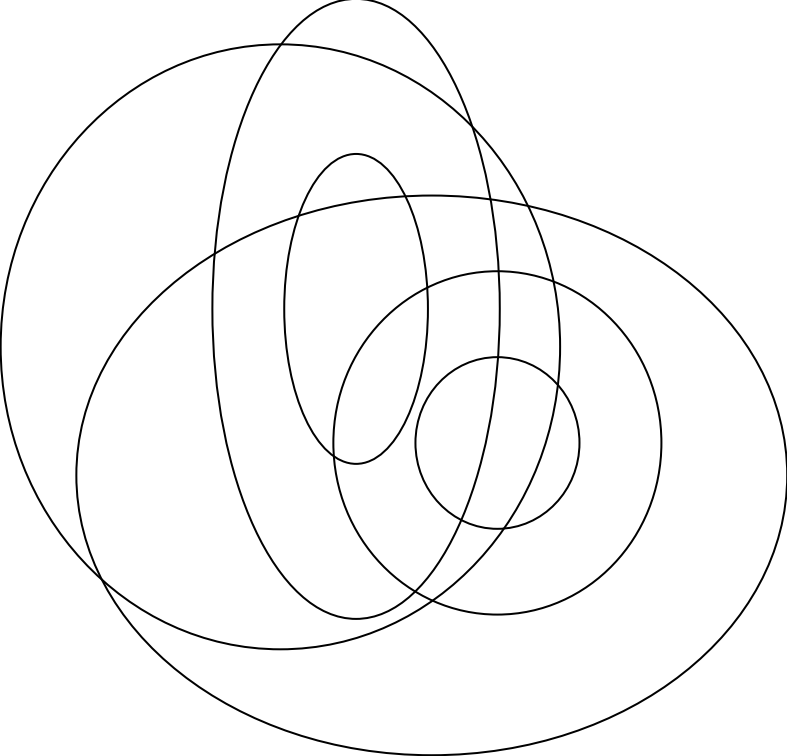
- ◆ 和 - 変化や変動を受け入れられる。
- ◆ 和 - 核を形成する要因によって複雑に絡むほど強くなる。
- ◆ 和 - 一度変形になったり、壊れても修復が容易である。
- ◆ 輪 - 固定した概念が強い
- ◆ 輪 - 一度壊れると修復の難易度が高い

地域社会の和と輪の違い

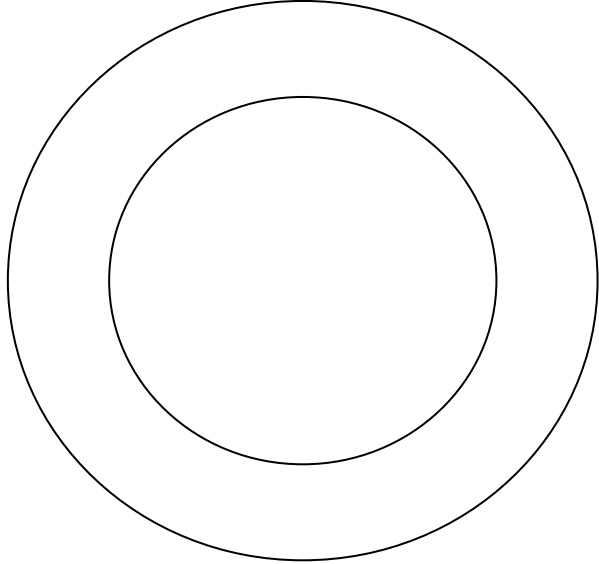
聖徳太子17条憲法

1日、以和為貴

家庭と地域社会、企業や行政の輪



和



輪

「わ」の類似性

- ◆ 大都市のマンション「わ」と過疎地の「わ」
フリターと過疎地の独居老人
- ◆ 中核都市の「わ」と伝統都市の「わ」
和を形成する核の多さが「わ」を安定
- ◆ 「わ」の集団心理
暴走族と中年女性の集団活動

人々が求める「わ」の意識

◆ 生活における「和」の意識

拘束されない仲間意識

「安心」「安らぎ」「安定」

「慰め」「共生」「向上心」

◆ 本能的な「輪」の意識

組織的仲間意識、同族意識

「危機意識」「防衛意識」「競争意識」

家庭や地域社会の「わ」の中心人物

地域社会の「わ」の決済権は誰か!!

- ◆ 日本の地域性と決裁権の違い
- ◆ 課題における家族の決裁権の違い
- ◆ 地域起こしは、
女性の協力と頭脳、労働力に依
っている。

日本の「和」教育不足

個と和の教育

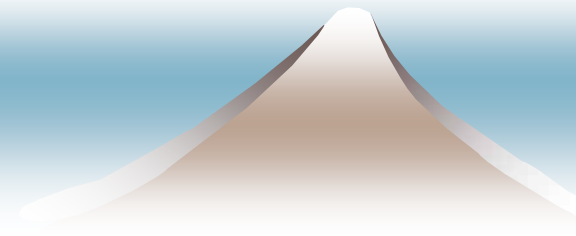
- ◆ 日本文化の「和」の伝統
- ◆ 「和」のなかの保守性と革新性
- ◆ 「和」に含まれる、想像と創造力
- ◆ 「和」の中の危機回避と冒険心
- ◆ 「和」に求められる協調性と
プロデュース力

地域起こしは、新たな「和」の創生

- ◆ 上勝町の成功と愛媛県上島町での挑戦
- ◆ 上島の「島の大学」のタイトル

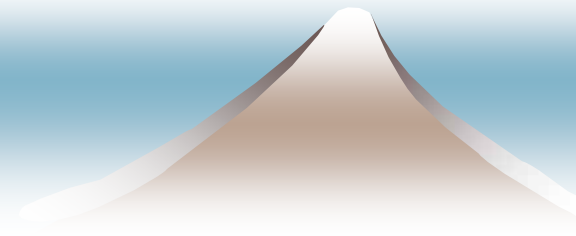
「香りから癒しの上島へ」

樹木、草花など香りをベースにした植栽と環境
作りから、新たな地域産業の創生



「わ」の新しいツール

- ◆ ネットは果たして新たな「わ」を紡げるか
 - 「ジャスミン革命」とフェースブック
 - エジプトとリビアの崩壊
 - EU、米国、中国、ネットで結ぶ格差社会
 - への挑戦



未利用資源有効活用研究センター

- ◆ 2010年11月、
京都工芸繊維大学内に設立
- ◆ 2011年9月、
NPO-法人、未利用資源事業化研究会を
設立申請中